



案内ポスター

神戸大学発達科学部人間形成学科教育科学論コース

(Citation)

大学評価学会第16回全国大会 シンポジウム「研究・生活とともにある大学評価 : 研究者の『多様な育ち』を支える大学のあり方を探る」, 公開企画2

(Issue Date)

2019-03-02

(Resource Type)

conference object

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/90005670>



無料・事前申し込み不要

大学評価学会公開企画② (後援：神戸大学発達科学部教育科学論コース)

シンポジウム「研究・生活とともにある大学評価

—研究者の『多様な育ち』を支える大学のあり方を探る—

日時：2019年3月2日土曜日 13時半～16時半 (13時15分に開場)

場所：神戸大学人間発達環境学研究科棟 A棟1階D-Room (仮)

学問・研究を通じて市民社会を支え、市民社会から支える大学は、多様なあり方で研究を続けていく人々とともにある必要があります。本シンポジウムでは、それぞれの生活(仕事や家族の世話など)を営みながら研究を続けている方々と、またそのような研究者をサポートする仕事の経験を持つ報告者の報告をもとに、「研究・生活とともにある大学評価」には何が求められるのかを考えたいと思います。

プログラム

- 趣旨説明 西垣順子 (大阪市立大学)
- 話題提供1 安里知陽 (神戸大学大学院)「研究を通じた成人女性の発達(仮)」
- 話題提供2 小池由美子 (埼玉県立川口北高校・大東文化大学非常勤講師)
「アイデンティティの形成と教育学研究 —女性の自立と人間らしく生きること—
- 話題提供3 山口真紀 (神戸学院大学)
『女性研究者支援』の射程—分断をうみださない支援は可能か(仮)—
- 指定討論 光本滋 (北海道大学)
- 全体討論

<企画：西垣順子・川地亜弥子(神戸大学)・山口真紀>

本企画は、お子さんと一緒にご参加いただけます。

会場の部屋の中に、お子さんが遊べるスペースを準備します。

また、スカイプ等で発表を視聴しながら、お子さんと遊べる別室も用意します。

(別室は、会場と同じA棟の中です。サポーターが待機しております)

授乳室もあります。お湯が沸かせます。

保育はありませんが、予約不要で子連れ参加できるように準備しておりますので、どうぞお気軽にご参加ください。なお、お子さんの人数や年齢を事前にお知らせ頂きますと、サポーターの心の準備や、遊ぶ道具の準備ができますので、助かります (お知らせ頂いた後、急なご事情やご病気等で来られなくなっても、大丈夫です)

連絡先：nishigaki@rdhe.osaka-cu.ac.jp (大阪市立大学 西垣宛)

★ 最新情報は随時学会HPにアップしますので、チェックして下さい！

<http://www.unive.jp/>

本シンポジウムの実施にあたり、大阪市立大学女性研究者支援室「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」による助成を受けています。